

# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場取引所 大

上場会社名 夢みつけ隊株式会社

コード番号 2673 URL <http://www.steilar.com/company/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐々木 ベジ

問合せ先責任者 (役職名) 取締役(業務部門担当) (氏名) 加藤 和弘

TEL 03-5369-7831

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	647	△19.9	38	△50.7	31	△55.8	28	△52.6
24年3月期第1四半期	808	△15.5	78	245.9	70	488.7	59	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 10百万円 (△84.4%) 24年3月期第1四半期 68百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	2.87	—
24年3月期第1四半期	6.06	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	2,186	663	30.0	66.85
24年3月期	2,207	652	29.1	65.38

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 656百万円 24年3月期 641百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	2,971	1.4	230	2.0	173	△9.7	128	△6.0	13.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	10,458,000 株	24年3月期	10,458,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	641,300 株	24年3月期	641,300 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	9,816,700 株	24年3月期1Q	9,816,700 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	1
2. 四半期連結財務諸表	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 重要な後発事象	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から持ち直しの兆しが見られたものの、欧州債務危機の再燃や消費税増税への動きなどによる日本経済全体の下振れが懸念され、国内景気の先行きが不透明な状況が続いております。当社が属する通信販売業界におきましても、震災直後に比べて個人消費の回復基調が伺えるものの、企業間での競争は激しさを増し、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、より一層の効率的経営を目指して活動をしてまいりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 通販小売事業

主力となります通信販売カタログの編集制作においては、顧客に対するアピール力の高いプレゼント企画を考案しレスポンス向上を図るなど、企画面での取り組みを強化いたしました。また、カタログ部門のコストダウンにも継続して取り組んでおり、部数増刷状態を維持したまま、一部あたりの単価を引き下げることで、費用対効果の高いカタログ制作を進めております。商品開発では、販売の核となる商品の開発に全社を挙げて注力する一方で、「コストダウンチーム」を中心に、商品原価率を引き下げる取り組みを進めました。また、通販事業の弱点である「返品」についても、専門チームを設け、返品に繋がる掲載を修正するなどのリスク軽減に努めております。自社サイト「夢隊WEB」においては、サイトの利便性の向上に努めると共に、購入者に対するフォローメールやメルマガ会員対象のセールなどによるリピート活性化を図りました。

以上の結果、通販小売事業の売上高は609百万円（前年同四半期比20.5%減）となり、セグメント利益は74百万円（前年同四半期比37.4%減）となりました。

#### ② 不動産事業

不動産事業においては、新規の不動産の取得を行わず、保有する不動産の賃貸を行っております。

以上の結果、不動産事業の売上高は18百万円（前年同四半期比6.6%減）となり、セグメント利益は5百万円（前年同四半期比6.8%減）となりました。

#### ③ その他

グリストラップ浄化装置等のレンタル事業においては、新規の設備の取得は行わず、既存の設備のレンタルを継続しております。ライフステージ株式会社は、介護施設を運営し、デイサービスを行っております。

以上の結果、その他の売上高は18百万円（前年同四半期比12.9%減）となり、セグメント利益は3百万円（前同四半期比22.6%増）となりました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は647百万円（前年同四半期比19.9%減）、営業利益は38百万円（前年同四半期比50.7%減）、経常利益は31百万円（前年同四半期比55.8%減）、四半期純利益は28百万円（前年同四半期比52.6%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ20百万円減少し、2,186百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が除却及び償却により10百万円減少したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ31百万円減少し、1,523百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が10百万円、短期借入金が21百万円減少したことなどによります。

純資産は前連結会計年度末に比べ10百万円増加し、663百万円となりました。主な要因は、四半期純利益28百万円により利益剰余金が増加したことなどによります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期業績予想については、平成24年5月15日に公表しました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	565,349	582,124
受取手形及び売掛金	255,460	251,835
商品	113,731	109,195
販売用不動産	179,527	179,527
貯蔵品	2,489	2,486
繰延税金資産	44,861	44,414
その他	112,525	100,214
貸倒引当金	△23,903	△25,383
流動資産合計	1,250,041	1,244,413
固定資産		
有形固定資産		
建物		
建物	673,246	673,722
減価償却累計額	△148,397	△152,587
減損損失累計額	△114,775	△114,775
建物（純額）	410,073	406,358
車両運搬具		
車両運搬具	12,051	12,051
減価償却累計額	△11,346	△11,399
車両運搬具（純額）	705	652
工具、器具及び備品		
工具、器具及び備品	48,544	48,523
減価償却累計額	△34,450	△34,660
減損損失累計額	△8,917	△8,917
工具、器具及び備品（純額）	5,176	4,945
機械及び装置		
機械及び装置	156,079	131,519
減価償却累計額	△117,842	△99,596
減損損失累計額	△12,477	△12,477
機械及び装置（純額）	25,759	19,444
土地		
土地	244,671	244,671
その他		
その他	10,617	10,617
減価償却累計額	△5,042	△5,536
その他（純額）	5,574	5,080
有形固定資産合計	691,961	681,153
無形固定資産		
無形固定資産	5,552	4,810
投資その他の資産		
投資有価証券	129,697	115,871
長期貸付金	86,120	85,800
繰延税金資産	5,611	5,221
その他	54,259	65,035
貸倒引当金	△16,089	△15,389
投資その他の資産合計	259,598	256,539
固定資産合計	957,113	942,503
資産合計	2,207,154	2,186,916

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	236,283	225,501
短期借入金	681,993	660,858
1年内返済予定の長期借入金	3,828	3,828
未払金	109,846	99,688
返品調整引当金	3,310	3,033
ポイント引当金	14,618	13,586
その他	61,661	67,494
流動負債合計	1,111,541	1,073,990
固定負債		
長期借入金	417,289	424,473
その他	25,650	24,799
固定負債合計	442,940	449,272
負債合計	1,554,481	1,523,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	534,204	534,204
資本剰余金	527,440	527,440
利益剰余金	△164,403	△136,185
自己株式	△221,232	△221,232
株主資本合計	676,008	704,225
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△34,241	△47,943
その他の包括利益累計額合計	△34,241	△47,943
少数株主持分	10,905	7,371
純資産合計	652,672	663,654
負債純資産合計	2,207,154	2,186,916

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	808,317	647,323
売上原価	383,374	307,650
売上総利益	424,942	339,673
販売費及び一般管理費	346,853	301,156
営業利益	78,089	38,517
営業外収益		
受取利息	23	11
業務受託手数料	1,365	895
助成金収入	1,600	—
その他	1,885	1,609
営業外収益合計	4,874	2,516
営業外費用		
支払利息	11,951	9,482
その他	542	412
営業外費用合計	12,493	9,894
経常利益	70,470	31,139
特別損失		
固定資産除却損	3,575	1,585
関係会社株式売却損	—	1
特別損失合計	3,575	1,586
税金等調整前四半期純利益	66,894	29,552
法人税、住民税及び事業税	5,149	4,293
法人税等調整額	—	836
法人税等合計	5,149	5,130
少数株主損益調整前四半期純利益	61,744	24,422
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2,243	△3,795
四半期純利益	59,500	28,217

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	61,744	24,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,851	△13,702
その他の包括利益合計	6,851	△13,702
四半期包括利益	68,595	10,720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	66,351	14,515
少数株主に係る四半期包括利益	2,243	△3,795

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

(資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分)

当社は、平成24年6月27日開催の第32期定時株主総会において、下記の通り資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分について決議し、平成24年8月3日をもって効力が発生いたしました。

1. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社の貸借対照表において、繰越利益剰余金の欠損補填を行うことにより、今後の柔軟かつ機動的な資本政策の展開を可能とするため資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分を行うものであります。

2. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の要領

会社法第448条第1項の規定に基づき資本準備金の全額をその他資本剰余金に、会社法第448条第1項及び会社法第452条の規定に基づき利益準備金の全額並びに別途積立金の全額を繰越利益剰余金に振り替えることにより繰越利益剰余金の欠損を補填します。

(1) 減少する資本準備金の額

資本準備金 527,440,000円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 527,440,000円

(3) 減少する剰余金の項目及びその額

利益準備金 15,653,800円

別途積立金 70,000,000円

(4) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 85,653,800円

3. その他資本剰余金の処分の要領

会社法452条の規定に基づき、その他資本剰余金から上記2の振り替えで欠損金額の補填に不足した金額を繰越利益剰余金に振り替え欠損を補填いたします。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 188,150,681円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 188,150,681円

4. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分の効力が生じた日

平成24年8月3日